



聴衆に語りかける藤本氏

## 講演「I-LCは何をする装置なの？」

科学はさまざまな法則を導き出してきたが、宇宙にはまだまだ隠れている物質や法則がある。宇宙がまだ見せてい

ない姿を見つけるため、素粒子同士をぶつけ合わせて新たな反応を調べる機械「加速器」を人類は生み出した。

次のステップの加速器がI-LC。私たちが知っている元素が宇宙を占める割合は、宇宙全体のたった5割であることが分かっていた。I-LCは未知の新たな物質・法則を調べる研究を行うための装置だ。その建設には十数年かかる。実際に研究を担うのは、会場にきている中高生の皆さんの世代だ。——高エネルギー加速器研究機構素粒子原子核研究所・藤本順平氏

## パネルトーク

高橋理佳氏（リニアコライダー・コラボレーションコーディネーター）がコーディネーターを務め、「見る宇宙をつくる宇宙」ダークマターの秘密を探れ」と題して行われたパネルトーク。藤本順平氏、本間希樹氏（国立天文台水沢VLBI観測所所長）、それぞれの立場から宇宙の謎へのアプローチについてお話しがありました。

後半では、「I-LCクラブ」メンバーの中学生2人が加わり、8月に行われたI-LCクラブによる欧州合同原子核研究所（CERN）視察の感想や、将来の展望などが話されました。

本間希樹氏「講演で話のあった、われわれにとって未知の



出演者およびI-LCクラブの皆さん

事がどういう仕事なのかイメージできなかったが、（CERNに行ってみて）一つの謎を追いかけている姿がとてもカッコいいと思った」

## 盛岡で12月に国際学会開催

国際学会「リニアコライダー・ワークショップ（LCSWS）2016」が、12月5日から5日間、盛岡市内で開催されます。学会には世界の研究者が集い、I-LCなどの加速器を用いた素粒子実験計画について協議します。

学会開催期間中は研究者などに向けて、シンポジウムや地元企業のブース出展、岩手の食・観光などの魅力を伝える催しなどのほか、建設候補地周辺のツアーも行われる予定です。市は、この学会をI-LC実現に向けた重要な情報発信の機会と捉え、実施に向けて協力していきます。

学会に関連するイベントなどの情報は、随時、市のI-LCウェブサイトなどでお知らせします。

市が実現に向けて取り組んでいる「国際リニアコライダー（以下I-LC）計画」について最新情報をお届けします



# 希望のひかり 第38回

本コーナーでは、I-LC計画について皆さんからの質問にお答えします。電子メール、ファックスでお気軽に質問ください。お問い合わせ先：本庁政策企画課I-LC推進室（内線4112・4115、FAX 025533、E-mail: i-lc@city.oshu.iwate.jp）